

内谷市長の

ゆるやか「ラム

「市制70周年を契機とし

希望ある未来へ」



10月12日から14日の3日間は、秋晴れの中、長井ミンナガフェス、長井マラソン2024、長井市制施行70周年記念式典と連日様々なイベントが開催されました。記念式典のために来市された、ドイツ、中国、タンザニアからのお客様にも各イベントを楽しんでいただきました。

ミンナガフェスでは、中高生が海外のお客様を英語で案内するなど、国際交流を盛り込んだ企画も行われました。

長井マラソンには、今年もタンザニアのマラソン選手団が参加し、圧倒的な走りを見せてくれました。国内外から多くの選手に参加いただき、また、沿道からは市民の皆さんにたくさんのお応援をいただき、大変盛り上がった大会となりました。

70周年記念式典では、新たにタンザニアの首都ドドマ市と姉妹都市の盟約締結を行いました。海外姉妹都市であるドイツバート・ゼッキンゲン市と、友好都市である中国双鴨山市とは友好の誓いの署名を行ったほか、立教大学スポーツウエルネス学部との連携協定を

締結しました。70周年を機に、これまでの交流をさらに深め、まちづくりや教育・文化、スポーツなど、今後多面で連携して参りたいと思っております。今回の式典は、未来に向かって希望が持てる式典であったことを、多くの方々から評価いただきました。まだまだ先の見えない世の中ではありますが、多様性を認め合い、助け合えるやさしい長井市を、市民の皆さんと力を合わせて作ってまいりたいと思いますので、今後ともよろしくお願いいたします。

さて、11月にはおらんだラジオが開局10周年を迎えます。おらんだラジオがあるおかげで、災害が発生した際も的確に市民の皆さんに情報を提供することができています。毎日の放送では、長井市や西置賜を中心としたまちづくり活動やイベント、地域の人の紹介など、地域に密着した放送により、地域コミュニティの活性化につながっています。より充実したラジオ局になるよう、今後ともお力添えをお願いします。